



令和2年度 すさき野外博物館

しんじょう

2021. 3. 29
すさき・かわうそ
クラブ会報
—No.28—
発行：すさき・
かわうそクラ
ブ事務局

冬の野鳥観察会

1月23日(土)

新莊川の河口付近で、冬の野鳥観察会を開催しました。河口に行き、双眼鏡や望遠鏡を使い観察してみると、カモやカモメが水面で休んだり、飛んだりしており、群れをなしていました。

講師の先生が用意をしていただいた生物図鑑をもとに観察を行い、

- ・群れをなしているのは、ヒドリガモ
- ・羽が黒色の鳥はゼグロ
- ・頭が茶色の鳥はヨシガモ
- ・おしりの部分が黒色の鳥がオオワシガモ
- ・沖の方にいる鳥はススガモ
- ・全身が黒色の鳥はカワウ



など、カモの生態や特徴について、細かく説明をしてくださいました。

他にも、ユリカモメが飛んでいたたり、うみねこがとんでいたりなど、たくさん種類の野鳥を観察することができました。

当日はあいにくの雨でしたが、雨に負けず飛ぶ鳥を見ることができ、参加者の方からは、いつもは意識して鳥を観察する機会がないので、特徴や生態などをしれて楽しかったです。との声を聞くことができました。



カエルのなかま観察会

3月27日(土)

新莊公民館周辺で、カエルのなかま観察会を開催しました。

シュレーゲルアオガエルとカジカガエルの観察を行うとのことですが、まず、カエルの生態や特徴について、講師の先生が作成した資料をもとに説明をしていただきました。

シュレーゲルアオガエルの卵

シュレーゲルアオガエル



- ・繁殖期は3月から5月ごろ
- ・鳴き声はすんだ綺麗な声
- ・卵は泡のような状態で、水につからないところに産む
- ・卵の状態が水に浸かると、死んでしまう
- ・泡の産化し、泡がなくなったら川の中に移動する

カジカガエル



- ・体は茶色だがアオガエルの仲間
- ・卵は川の中に産む
- ・卵の状態でも川の流に耐性がある
- ・鳴き声は、少しガラガラ声
- ・手には吸盤があり、高いところの上ることができる

他にも

- ・鳴くのは求愛をしている
 - ・四国には12種類のカエルがいるが、須崎では全て見ることができている。
 - ・など、教えて頂きました。
- 実際に外に出て鳴き声を聞いてみると、聞き分けることができました。
- カエルの姿を見ることはできませんでしたが、参加者の方々からは、カエルのそれぞれの特徴を知ることができてよかった。鳴き声の違いが分かり楽しかった。との声を聞くことができました。

令和3年度
すさき野外博物

令和3年度野外博物館について
左記の日程を予定しております。

6月

ホテルとカエルのタベ



梅雨前の時期にしか見えないホテルの幻想的な風景や、カエルの鳴き声を聞いて、夏の到来を感じよう！

7月

干潟の生き物観察会



絶滅危惧種に指定されている、シオマネキやトビハゼを観察してみよう！

11月

バッタのなかま観察会



シヨウリヨウバッタなど、たくさんのバッタや、そのなかまを観察しよう！

12月

冬の野鳥観察会



ヒドリガモなど、冬の野鳥がどのようにして冬を過ごしているのか、観察してみよう！

野外博物館で観察してみたい生物などありましたら、ご相談ください。可能な限りお応えして、観察会を開きたいと思えます。

参加してみたいものがありましたら、ぜひご連絡下さい！



ビジネスプラン
コンテスト！

3月7日に、すさきビジネスプランコンテストが開催されました。

この日は、須崎をよりよい街にしようと応募いただいた8プランの中から4プランの発表がありました。グランプリには、安和地区の花と蜂蜜を使ったプランが選ばれました。どのプランも須崎を盛り上げようと楽しそうなものばかりで、聞いている人たちも、楽しそうにきいていました。

来年度も引き続き開催をする予定ですので、須崎を盛り上げたい方、地域の方と一緒になにかを始めたい方などありましたら、ぜひご応募ください。あなたが考えたプランが、須崎市の活性化につながります！



雪割り桜！！

2月17日に、大寒波の影響で須崎市に雪が降りました。あまり雪が積もることのない須崎市ですが、18日の朝には雪がつもり、銀世界が広がりました。桑田山の雪割り桜にも雪がつもり、幻想的な風景が広がりました。

今年は、新型コロナウイルスの影響で駐車場の開放を行いませんでしたが、来年は、ぜひ桜を見に須崎市の桑田山に来て、楽しんでいただけたらと思います。